

児童虐待から 子どもを守りましょ

11月は「児童虐待防止推進月間」です



市子ども未来課で相談を受け付けています。

ひびく悩まな

子育ては楽しいことばかりではありません。子育てのストレスが、ときに子どもへの虐待の引き金になることがあります。市子ども未来課では、子育ての悩みや心配ごとなどの相談を受け付けています。ひとりで悩まず、その子にぴったりの支援を一緒に考えてみませんか。

たとえば、こんな相談を受け付けています

- 【子育て中の保護者から】
 - ▼ことはが遅れている、落ち着きがない▼子どもが何かに悩んでいるようだ▼しつけなど子育てについて▼子育てに疲れイライラする▼子どもがかわいいと思えない…など
 - ▼友達とつまみつき合えない
- 【子育て中の保護者から】
 - ▼とてもいやなことがあったが身近な人に相談できない…など
 - 【地域の人から】
 - ▼近所で子どもの激しい泣き声が頻繁に聞こえてくる▼近所の子どもが虐待されているようだ…など

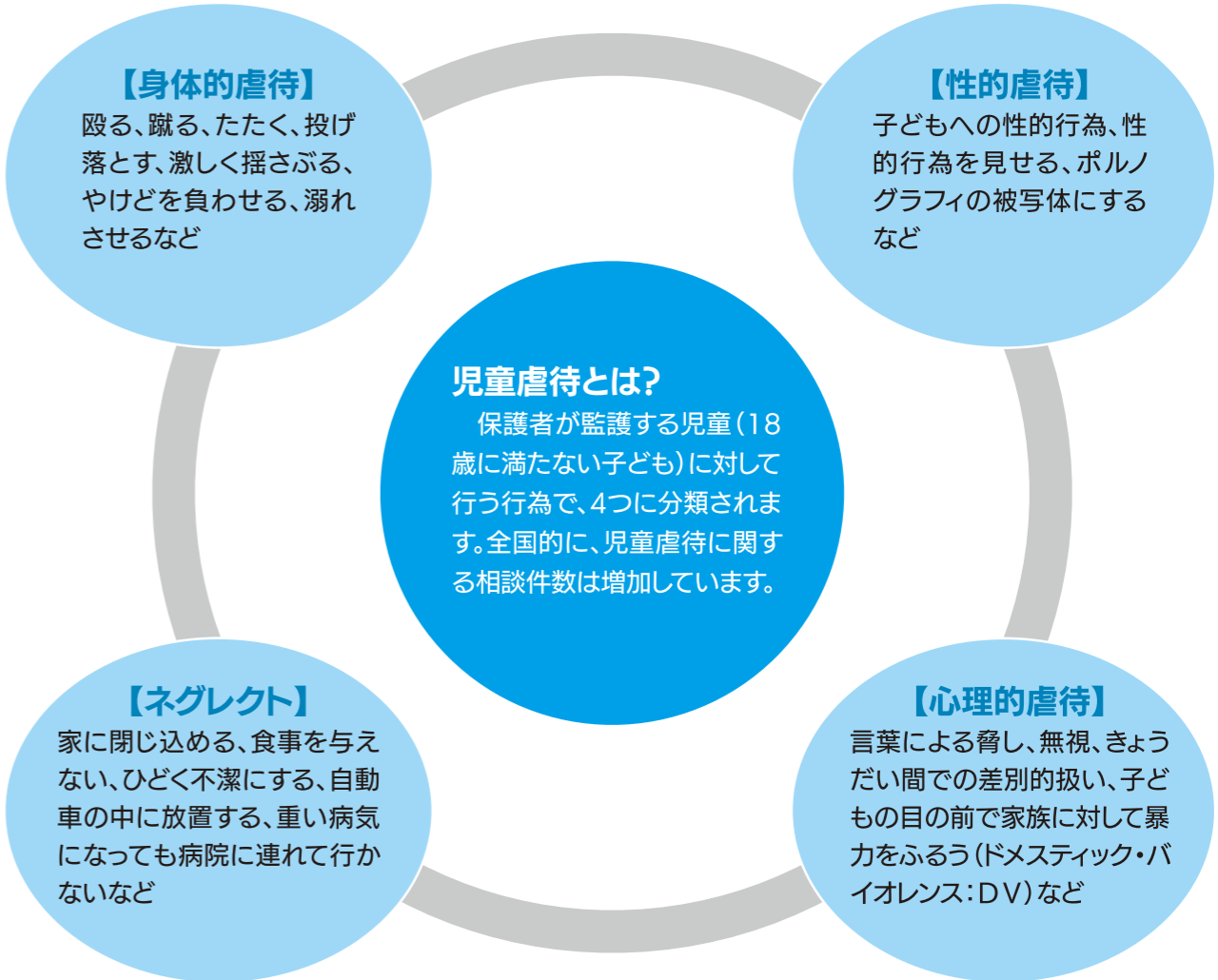
子どもを虐待から守るのか

1. 「おかしい」と感じたら迷わず連絡
2. 「いつかのつもり」は言い訳
3. ひとりで抱え込まない
4. 親の立場より子どもの立場
5. 虐待はあなたの周りでも起る

虐待のサイン

【子どもの様子】
いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声が聞こえる

- 不自然なげが(あざ、打撲やけこ)が見られる
- 極端な栄養障害や発達の遅れが見られる
- 衣服や身体がいつも汚れていたりする
- おやつや食事ががつがつ食べる、盗み食いする
- 学校に行く姿を見かけない、理由もなく学校などを休む
- おどおどしており、親や大人の顔色をつかがう
- 家に帰りがたらない
- 保護者の様子
- 地域や親族などと交流がなく、孤立している
- 子どもの健康状態に関心が低く、子どものけがや病気を受診させようとしていない
- 子どもや育児について拒否的、無関心
- いきすぎたしつけ
- 小さい子どもを家に置き、よく外出している
- 子どものけがについて不自然な説明をする



「おかしい」と思ったら迷わず連絡を



気になる親子がいます

児童相談所
全国共通3桁ダイヤル

(いちはやく)
☎189

子育てをみんなで見守りましょう

児童虐待は、特別な家庭で起こるものではありません。どこの家庭でも起こりうることです。近所で「おかしいな」と思うことがあれば、迷わず市子ども未来課や児童相談所に連絡してください。



そのほかの連絡先

市子ども未来課
☎85=5537
久留米児童相談所
☎0942=32=4458
※秘密厳守。匿名可